第26号　Homestay in JAPAN 季刊誌 2021年　令和3年10月

HIJ新聞

発行所
Homestay
in
JAPAN

【ホームステイインジャパン季刊誌】ホームステイ体験談や、ファミリーアンケートをもとに、初めて受け入れをされるファミリー様にも、わかりやすく身近に感じていただけるようにご紹介しています。

シーズンごとにご紹介

ホームステイin 横浜

ファミリー紹介

今回は横浜でホストファミリーをしてくださっているOファミリーをご紹介します。2014年にホストファミリーに登録してくださり、毎年1〜2人のゲストを受け入れてくださっています。今現在はコロナの影響で、横浜でのホームステイ希望者が少ないため受け入れはされていませんが、過去のゲストに関するインタビューを行いました!!

ホストファミリーを始めた理由は何ですか？

これからは国際化の時代だ！と思ったのですが、考えると、あまり外国人との交流がないと感じたのがきっかけです。

ゲストに人気の家庭料理は何ですか？

お好み焼きや手巻き寿司など、味がしっかりしたものが人気があります。

ゲストの文化習慣の違いで困ったことがあれば教えてください。

困ったという程のことではないですが、出汁ベースのおでんのような料理は味がしっかりしていないので人気がありませんでした。あと、熱々の料理は日本人ほど耐性がなく、また中華系の子は冷えた食べ物が苦手なため料理の温度に気を付けました。また、ほとんどのゲストが湯船につかる習慣がないので冬は気の毒でした。時間が合えば周辺の公共のスパ施設などに連れて行きました。とても喜んでくれました。

ご縁をとても大切にしてくださっているホストファミリーさんです。

心に残るゲストとの思い出を教えてください。

帰国したゲストを訪ねたことです。ホームステイをした時期も大学の地域も年齢も異なるゲスト2人が同じ出身地だとわかり、ゲストの親御さんの好意もあって訪れることになりました。ふたを開けると2人は中学校の先輩後輩であることがわかりました。当人たちも知らない事実でした!!滞在中2人とも付きっきりで通訳してくれて観光では行かないレアな場所も案内してくれました。老後、ゲストのいる各国各地へ訪問するのも楽しみの一つと思うようになりました。

ホストファミリーをやって良かったと思うことは何ですか？

心温まることが増えました。あるゲストの退去時、自分たちの似顔絵を渡してくれました。夜描いていたそうです。また、全員ではないですが、みんな退去後の今でも連絡をくれます。そのうちの何人かは、進学や就職で在日しているので、新しいゲストが来た時は皆集めてパーティーをし、その場で海外にいるゲストにSNSのテレビ電話で近況を聞くなど、とても楽しい時間を過ごします。子どもがいない自分たちにはかけがえのない思い出です。

ゲストが最終日に似顔絵をくれました

過去に受け入れたゲスト2人の地元（広州）に訪問
ゲストの家族も歓待してくれました！

誕生日&歓迎パーティー
過去のゲストたちも集まりました

先輩ファミリーからのアンケート

ホストファミリーをしてみたいけどやっぱり不安だなぁ・・・というファミリー様に先輩ファミリーから受け入れ後にもらったアンケートをご紹介します！

♡心に残るゲストとの思い出♡

●毎日夕食の時にいろいろな話ができたこと。バスに乗り間違えて終点まで迎えに行ったこと（笑）

●帰宅時間が遅く、連絡も取れなかったことがあり、「心配した」と強めに言うと本当の家族のように思ってくれて嬉しいと泣いていました。また、退去日にもらった手紙に自分も大人になったらホストファミリーをしたいと書いてあり、嬉しく思いました。

●作りかけのジグソーパズルを完成させたこと。言葉が通じなくても楽しめました。

●夜な夜な宿題を一緒にやったこと。家に来た時は数字の3までしか知りませんでしたが、学校に通う日数を追うごとに読める字、書ける字が増えること。少しヒントを出してやって正解が分かったときの笑顔はすばらしかったです。特別どこかへ出かけなくても良い思い出ができるのだと実感しました。

●ラジオ体操を一緒にしました。第一の振りつけが面白かったみたいで、ずっと笑っていました。

いかがでしょうか？少しホームステイの受け入れを身近に感じていただけましたでしょうか？留学生や旅行者、仕事で来る方など来日の目的、受け入れの期間、国籍は様々です。海外からの‘家族’を迎えてみませんか？

SNSで最新の情報をご紹介しています。ぜひご覧ください！

※右のQRコードから読み取りができます
みなさまからのお写真のシェアもお待ちしております♪
HPでは受け入れ先募集中の案件を週に1回更新しています！

HP　Instagram　Facebook　YouTube　ブログ